



## いわて マナビィ マガジン

No.210 2020.11.27



★—————★

**寒さ本番。それでも研修受講者の学ぶ意欲は熱く！**

★—————★

花巻の里山にも、いつもの寒さがやってきました。

しかし、そんな環境の中でも多くの研修受講者の皆さんが学びの炎を内に秘めて参集くださっています。

10月中旬～11月中旬に開催した3つの研修講座について、受講者の声を紹介します。

### ◆子どもの学びを支えるセミナー◆

(10/14開催、受講者60名)

- A) 学童の指導員には関係の薄い内容だと思っていたが、今の子ども達に深く関係している内容だと考えさせられた。
- B) 驚きと共に依存への理解が深まった。
- C) 参加前よりも問題意識が高まった。

### ◆社会教育指導員・地域づくり関係職員等研修講座◆

(10/30開催、受講者22名)

- D) 人とかかわる、巻き込むことの良さを改めて実感させていただいた。
- E) 演習が多くてとても勉強になった。ファシリテーションをしたことがなかったので、経験できて良かった。

### ◆人づくり・地域づくり関係職員等研修講座(県北地区)◆

(11/12開催、受講者16名)

- F) 普段どうしたらいいのかと思っていることに関してお話していただけてありがたかった。
- G) 日常の活動では気が付くことができない視点をいただいた。今後に役立てたい。

感想を寄せてくださった皆様ありがとうございました。

講話や講義、発表の内容等、詳しくは実施報告をご覧ください。↓

<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/report/report.html>

(当センターのHPにジャンプします。)

★—————★  
人づくり・つながりづくり・地域づくりフォーラム2020  
★—————★

持続可能な地域づくりにおける社会教育の学びの在り方が注目を集める中、多様な地域づくりの事例と講演等から地域づくりにおける「社会教育の意義」について学ぶことを趣旨として開催する岩手県生涯学習推進研究発表会（標記フォーラム）は、当センターを会場に下記の日程で開催する予定です。

◆◆令和3年2月4日（木）～5日（金）◆◆

開催要項及び案内チラシにつきましては関係機関あて送付しておりますが、皆様のお手元には届いてましたでしょうか。

「まだ届いてない」という所属の皆さんのために、講演及び日程等について若干紹介させていただきます。

◆講演◆

演題：人口減少時代の地域づくり

講師：岩手大学名誉教授 広田 純一 氏

《講師紹介》

東京大学大学院博士課程修了。2020年4月から同職。

2005年にNPO法人いわて地域づくり支援センターを立ち上げ、県内外の数多くの地域づくり支援に取組み、震災後は国・県・市町村の復興計画の策定に関わるほか、被災地の復興まちづくり・コミュニティ再生を手がける。

◆日程・内容◆

○1日目（2/4（木））

研究発表・協議 13:45～15:45

- ①「障がい者の生涯学習推進のあり方に関する研究」
- ②「地域づくりにおける社会教育の意義に関する研究」

（発表者：当センター職員、助言者：岩手大学名誉教授 新妻二男氏）

○2日目（2/5（金））

事例発表・協議 9:40～12:00

テーマ「岩手の地域づくりを考える」

- ①NPO法人古館まちづくりの会
- ②いちのせき市民活動センター
- ③花巻市人材マネジメント部会OB組織

（助言者：岩手大学名誉教授 広田純一氏）

講演 13:00～15:00

（※演題・講師等は上記のとおり）



発行：岩手県立生涯学習推進センター（花巻市北湯口 2-82-13）

編集：小澤 則幸